

総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

1. 研究課題名

超音波ガイド下三叉神経ブロックの合併症における後ろ向き研究

2. 研究の対象患者

2018年4月1日から2021年3月31日までに、当院歯科・歯科口腔外科で治療のために超音波ガイド下の三叉神経ブロックを受けた患者さん

3. 研究の対象期間

2018年4月1日～2021年3月31日

4. 研究の概要

現在、全身麻酔下手術後の疼痛コントロールは神経ブロックや硬膜外麻酔など、局所麻酔を用いることで麻薬の使用量を抑える傾向になっています。これは、麻薬を多量に使用することによる合併症を減らすことにつながるからです。しかし、顎顔面手術において神経ブロックは一般的に行われておらず、術後鎮痛には非麻薬性鎮痛薬や麻薬がよく用いられてきました。

近年、顎顔面領域の超音波ガイド下の三叉神経ブロックが考案され、注目されています。現在、頭頸部領域における手術で三叉神経ブロックを行うことで、術後の疼痛コントロールに有効であることが示されています。しかしながら、いまだこの神経ブロックを行うことで、どのような合併症がどの程度の確率で生じるかは不明のままです。合併症の存在とその確率を調査することは安全な医療を提供する上で重要なデータとなります。

5. 研究実施予定期間

2021年7月21日～2023年3月31日

6. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、身長、体重、既往歴、神経ブロックで用いた薬液量や施行後の経過

7. 外部への試料・情報の提供

研究で使用される診療情報は、患者さんの氏名や生年月日など、患者さんを直接特定できる個人情報を匿名化します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

8. 研究組織

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 顎顔面機能再建学講座 歯科麻酔全身管理学分野 助教 小島佑貴
鹿児島市立病院 麻酔科 濱崎順一郎
総合病院国保旭中央病院 麻酔科 室内健志

9. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(連絡先) 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

・研究責任者： 麻酔科 室内健志

・臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)

(研究代表者)

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科

顎顔面機能再建学講座 歯科麻酔全身管理学分野 助教 小島佑貴

電話：099-275-6288